

終電時間帯の旅客案内・列車接続業務支援システムの開発

中川伸吾 土屋隆司 深澤紀子 松永真 有澤理一郎 泉利幸 君塚知一 川端康之

終電時間帯においては帰宅目的の鉄道需要が多く、そのため駅社員や指令員は、夜間出勤者が少ない中、複雑な旅客案内や接続手配作業に忙殺されている。この業務負荷を減らしサービス向上を図ることは事業者にも旅客にも大きなメリットとなる。我々はヒアリング調査等により、コンピュータによる支援が効果的な業務について整理し、また旅客へのアンケートを行って、終電時間帯の鉄道利用に関する意識や、案内情報に対するニーズを把握した。そして結果に基づき、終電時間帯の列車接続関係を網羅的に示し指令員の判断の迅速化を助ける列車接続シミュレータと、旅客のニーズが高い到達可能範囲や経路についての情報を一目で把握できる旅客案内支援システムのプロトタイプを開発した。指令所および駅におけるデモンストレーションの結果、開発したシステムが有効に活用できる可能性が高いこと

が確認された。今後は複数事業者間での情報共有の仕組みの確立等を通じて実用化を目指していきたい。

(鉄道総研報告, 2008年6月号)

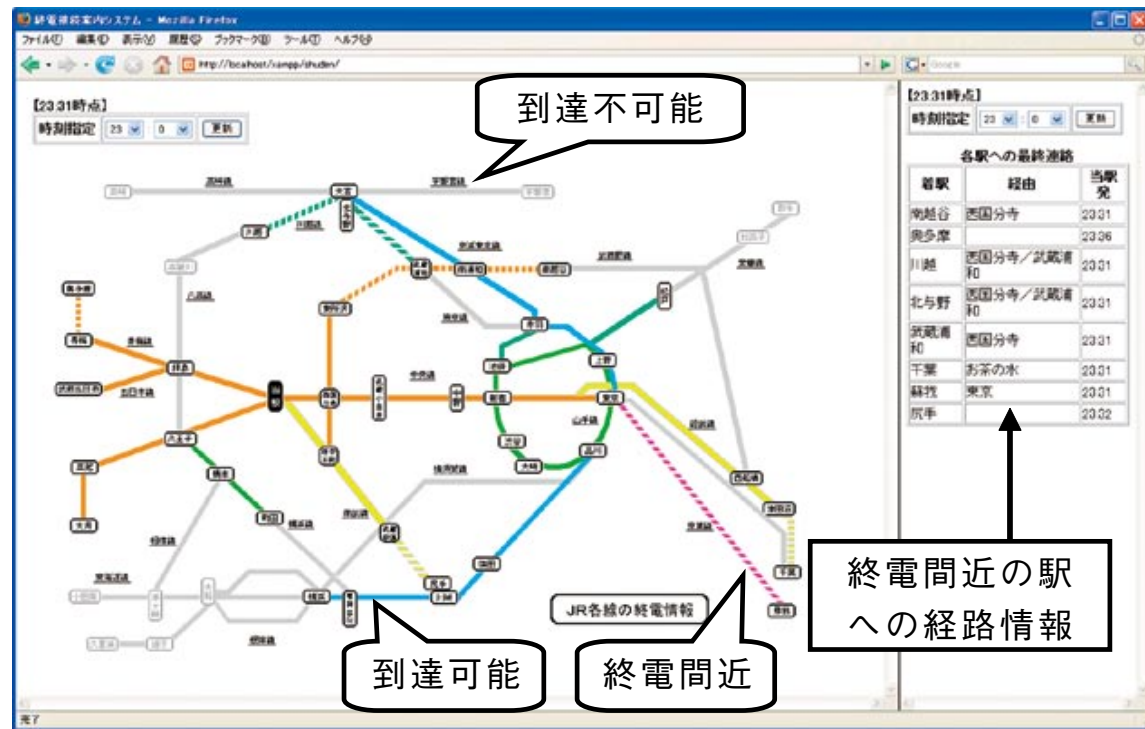


図 旅客案内支援システムの画面例